

舶工 第679号
令和2年2月19日

報 道 各 位

次世代会が4回目の外航船社との交流会を開催

一般社団法人 日本船用工業会

当会では、「船用次世代経営者等会議」（略称：次世代会）を設置し当会会員企業の若手経営者等による意見交換や他業界との交流などを行い、次代を担う若手経営者の啓発と海事産業発展に向けた貢献に努めている。

去る2月14日に、活動の一環として、平成28年度より毎年開催している大手外航船社との交流会を開催した。

当日は、(株)商船三井殿、日本郵船(株)殿、川崎汽船(株)殿の3社から技術関係の中堅・若手幹部職員13名の出席を得て、各社の環境問題への取り組みや海事産業におけるデータ活用事例等について講演を受けた。

出席した船社殿からは、船用メーカとの連携による製品やサービスの提供、データの活用による船社と船用メーカとの連携強化などを期待する声が多数あった。

次世代会メンバーは21名が参加し、同メンバーである(株)宇津木計器(株)による製品紹介を行った。

参加した次世代会メンバーからは、交流会を重ねる毎に船社との関係を強化できる有意義な機会であったとの声が聞かれた。また、船社殿からも船用メーカとの交流をさらに深めていきたいとの意見もあったことから、今後も本交流会を継続して開催することとしている。

交流会の概要は以下のとおり。

開催日時：令和2年2月14日（金） 15：00～19：30

内容：

① 株式会社商船三井

「演題：ウインドチャレンジャーの開発と船用工業への波及効果」

技術部 技術イノベーションチーム チームリーダー 大西 暢之 殿

② 日本郵船株式会社 「演題：船からのデータ活用（現状とこれから-CBM）」

調査役 LNGグループ、兼)技術グループ 山崎 陽平 殿

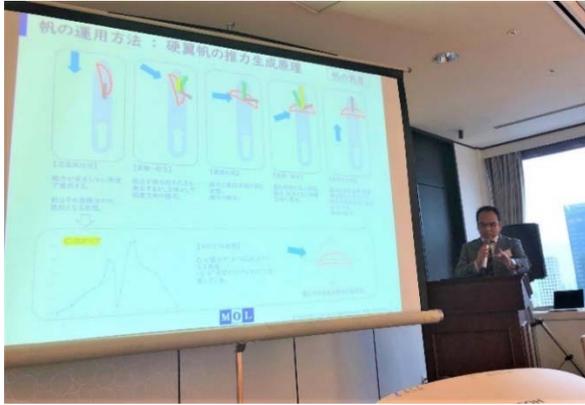
③ 川崎汽船株式会社 「演題：GHG 排出削減への取り組み」

造船技術グループ プロジェクト・エンジニアリング室長 伊井 剛 殿

④ 次世代会メンバーによる製品紹介

株式会社宇津木計器 代表取締役社長 宇津木 智 氏

<参考写真>



㈱商船三井(株) 技術部 技術イノベーションチーム チームリーダー
大西殿のご講演



日本郵船(株)
調査役LNGグループ (兼) 技術グループ 山崎殿のご講演



川崎汽船(株)
プロジェクト・エンジニアリング室長 伊井殿のご講演



㈱宇津木計器
代表取締役社長 宇津木殿のご講演



<講演の様子>

以上